

ニューヨーク補習授業校

補習校だより

平成21年 4月号
4/18/09発行
56 Harrison Street #204
New Rochelle NY 10801
914 (636) 3770

校長室の窓から

校長 中村 衛

先月、106名の卒業生がたくましく成長し巣立っていった補習授業校に、また出会いの季節が巡ってきました。卒業生と新入生の二つの姿を重ねると補習校での重みがずっしりと迫ってきます。

4日、入学式がそれぞれの校舎校でおこなわれました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

新たに、WT・A校が幼児部67名、初等部78名、中等部22名、高等部4名。LI校が幼児部年中20名、初等部38名、中等部19名、高等部11名、合計259名の元気な新入生を迎え、本年度の教育活動をスタートいたしました。

新入生の保護者の皆様に、心から入園・入学のお慶びを申し上げます。お子様たちにとって、これから、補習授業校での生活が始まります。喜びがいっぱいの中にも、不安と緊張が入り交じっていることだと思います。早く子どもたちが学校生活に慣れ、楽しく明るく生き生きと過ごしてほしいと願っています。

またそれぞれ1学年ずつ進級したみなさん、おめでとうございます。保護者の皆様、進級おめでとうございます。ニューヨーク補習授業校の児童生徒数767名のスタートです。保護者のみなさまと担任の願いは1つです。健やかにたくましく成長していくよう見守っていきましょう。どうかすき間のない連携のもと学級の和をつくっていただくようお願いいたします。

さて、みなさんに、始業式ではゆっくりと話ができませんでしたので、出発の日にあたり、この場を借りて今年度「こんな自分をつくってほしい」と思っている事を三つ話します。

一つめは「動くときと静かにするときのけじめをつけられる自分」をつくるということです。今、このときは、話をしているときか 静かにするときか、気づいて行動できるようになりましょう。

二つめは「自分で考え、自分から行動する自分」をつくるということです。お父さん、お母さんの言いつけを聞いたり、先生に教えてもらったりして自分の行動の仕方を考えるのは、大事なことです。でもそればかりではどうでしょう。学年が上がるほど、「自分はどうか考えるのか」「自分はどうかしたいのか」自分で考え、自分から動くことが大切になってきます。経験したこと勉強してきたことを活かして、自分でできることをどんどん広げていきましょう。

三つめは「人とのつながりを大切にする自分」をつくるということです。人は自分一人では生きていけません、誰もが誰かに支えられ、つながり合って生きています。だから自分も誰かを支え、つながっていこうとする気持ちを持つことが大切です。乱暴したり、無視したり、ひどい言葉を言ったりして、つながりを切ってはいけません。今年一年、心と心、手と手をつないで仲良く過ごしていきましょう。

これからの1年、それぞれの学級で様々な出来事があり、感動があり、汗があり、涙があることでしょう。1年後の3月にはどの学級でも「ああこの友だちと一緒に過ごせてよかった、この先生に学べてよかった」と思えるようなゴールであって欲しいと願っています。

『はじめて小鳥がとんだとき』

原田直友

はじめて小鳥がとんだとき
森はしんとしずまった
木々の小枝が手をさしのべた
はじめて小鳥がとんだとき
うれしさと不安で小鳥の小さな胸は
どきんどきん大きくなっていた
「心配しないで」とかあさん鳥が
やさしく肩をだいてやった
「さあ おとび」ととうさん鳥が

ぽんと一つ肩をたたいた
はじめて小鳥がじょうずにとんだとき
森は拍手かっさいした

今年度も保護者、地域の皆さまのご理解と力強いご支援を賜りますよう、
よろしくお願いいたします。

ニューヨーク補習授業校に赴任して

WT・A校担当教頭 前田 洋一
本年度よりニューヨーク補習授業校に赴任いたしました前田洋一（まえた よういち MA E T A Y O I C H I）と申します。前田と書いて「まえた」と読みます。広島県東広島市の小学校から参りました。歌ったり踊ったりするのが好きで、野外活動、特にキャンプファイヤーが大好きです。

10年以上前から海外での生活を夢に見て、とうとう今年度、その夢がかないました。それでも、「あなたの派遣先はニューヨークだ。」と聞かされたとき、驚きや喜びとともに、不安や緊張がふくれあがりました。「本当に自分はニューヨークに行くのだろうか。」とほおをつねりながら赴任の準備をしたことを覚えています。

赴任が決まってから渡米まで、本校の様子を色々な先生からお聞きしました。現地校に通いながら更に補習授業校での学習をがんばっている子どもたちのこと、その子どもたちの力をできるかぎり伸ばそうと努力しておられる先生方のこと、色々な形で補習授業校を支えてくださっている保護者や色々な方がおられるということ。赴任してから授業日はまだ2回ですが、それぞれの皆さんが努力しておられる雰囲気を感じ取ることができました。

私も、本校教頭として、一日も早く補習授業校やニューヨークの生活に慣れ、「魅力ある補習授業校づくり」のために力を尽くすことができるよう努力して参りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

入園・入学・始業式

4月4日、各地区校で、入園・入学・始業式が行われました。新入園・新入学幼児・児童・生徒、L I校幼児部年中20名、幼児部年長26名、初等部1年38名、中等部1年19名・高等部1年11名、WT校幼児部年長67名、初等部1年78名、A校中等部1年22名、高等部1年4名を含む、全校在籍数767名での新年度のスタートです。



教職員異動

各地区校の学級数等の変動にともない、次のような先生方の異動がありました。

＜新任＞ ブラック祐美子先生 (L I校 幼児部年中2組担任)
村松 寛先生 (L I校 中等部1年1組担任)
大森美和先生 (L I校 高等部担任)
バセット弘美先生 (WT校 幼児部2組担任)
＜再任＞ 柳沢俊昭先生 (A校 中高等部講師)
＜転任＞ 渡部泰治先生 (L I校 中高等部講師、A校より)
＜移動＞ パブル比路美先生 (L I校 初等部講師 幼児部より)
＜退職＞ 進藤由美先生 (L I校 中高等部)
尾竹佑太先生 (L I校 中高等部)
木村光子先生 (L I校 中高等部講師)
北原陽子先生 (WT校 初等部)
黒田基子先生 (WT校 初等部)

夏休みの体験入学の準備はお早めに

夏休み期間等を利用し、日本での体験入学は、特にこちらでの生活が長かったり、日本の学校生活の経験がないお子さんにとってはたいへん有意義なことです。希望される学校とは事前に十分な連絡をとって早めに準備を進めてください。詳しくは、本日配布のプリントをお読みいただき、ご不明な点は各地区校の担当教頭や担任の先生にご相談ください。

今後の予定

(※は先生方の打ち合わせです。)

授業日(回)	L I校	WT校	A校
4 / 2 5 ④	学力診断テスト		
	中高職員会議①	6時間授業① 避難訓練	避難訓練
5 / 2 ⑤	授業参観・懇談会① (初1・2・5・6年) ※幼初職員会議①	授業参観・懇談会① (幼・初1・5年) ※学年部会	
5 / 9 ⑥	授業参観・懇談会② (初3・4年)	クラス写真	クラス写真 授業参観・懇談会
5 / 1 6 ⑦	海外子女文芸作品コンクール案内 ※幼児部研修会		
	授業参観・懇談会③ (幼・中高)	授業参観・懇談会② (初2・4年)	球技大会
5 / 2 3 ⑧	※ 学年・教科部会 (クラス写真)	授業参観・懇談会③ (初6・3年)	

